

小田急電鉄と秦野市観光協会の“秦野”誘客提携企画 第2弾！

「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」を開催します

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区社長：星野 晃司）と、一般社団法人秦野市観光協会（所在：神奈川県秦野市 会長：市川 和雄）は、2018年10月5日（金）から、秦野への誘客施策として「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」を開催します。これは、秦野市と小田急電鉄との小田急小田原線沿線まちづくりの推進に関する協定に基づき実施する“連携・誘客キャンペーン”の第2弾です。

秦野は雄大な丹沢山地の麓に位置し、登山・ハイキング、富士山の眺望等に優れています。特に秋のシーズンは弘法山の紅葉などが美しく、加えて、名水、温泉、落花生、良質な水から作られる蕎麦やうどんなどの美味をお楽しみいただけます。この秋も、小田急電鉄と秦野市観光協会が提携して、秦野の魅力の発掘とその発信に努めています。

「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」では、前回開催時の14店舗に加えて、飲食店など新たに9店舗が小田急ポイントカード優待店となります。また、「大人のための学びと旅を提案する『小田急まなたび』※」のイベントとして、「写真教室」や「盆栽教室」などの講座なども開催します。さらに、これらの提携内容やマップなどで秦野を秋の紹介するパンフレット「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」を、10月5日（金）から小田急線各駅ほかで配布します。

秋のハイキングシーズンに、小田急に乗ってぜひ秦野にお越しください。

※『小田急まなたび』とは、OPクレジットカード会員さまを主な対象として、大人のための「学び」と「旅」をお届けする小田急電鉄のオリジナル企画です



パンフレット表紙（イメージ）

「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」開催の概要は、下記のとおりです。

記

- 1 施策名 「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」
- 2 開始日 2018年10月5日（金）
- 3 施策概要
 - (1) 小田急ポイントカード（OPカード）提示による限定特典
飲食店、スイーツショップなど、秦野の魅力を満喫できる23店舗・施設にてOPカードをご提示いただくと、割引サービスが受けられます。
※ 店舗によって割引内容が異なります
※ 対象施設・店舗や割引内容の詳細は、OPカードウェブサイトよりご確認ください（<https://www.odakyu-card.jp/>）
 - (2) 「小田急まなたび」によるイベント
秦野で活躍されている講師による講座等のイベントを開催します。
<主なイベント>
 - ①プロに学ぶ秋のフォトセミナー
・日 時 11月30日（金）集合10：00
・講 師 風景写真家 山口高志
・参加費 3,000円（税込）
 - ②ミニ盆栽教室
・日 時 12月21日（金）
10：30～12：00／14：00～15：30
・講 師 盆栽ギャラリーBonciao 代表 葉住直美
・参加費 5,800円（税込）
※ 申し込み方法など詳しくは小田急まなたびサイトをご覧ください（<https://www.odakyu-card.jp/manatabi/>）
 - (3) キャンペーン特別パンフレットの配布
期間中、キャンペーンにあわせて制作した特別パンフレットを配布します。
 - ①名 称 「小田急に乗って、秦野へ。～秋～」
 - ②内 容 (ア) 参加店舗と割引優待の紹介
(イ) 「小田急まなたび」イベントの紹介
(ウ) 秦野のハイキング、登山、紅葉の紹介
※ A4版、8ページ
 - ③配布期間 2018年10月5日（金）～ ※ なくなり次第終了
 - ④配布場所 小田急線各駅ほか
 - ⑤発行部数 20,000部

- 4 問い合わせ先 小田急カード専用デスク（9：00～21：00年末年始を除き年中無休）
- ・ OPクレジットJCB・JALカードOPクレジット・OPクレジットハウス・OPポイント専用カード TEL0422-72-0030
 - ・ OPクレジット（VISA/MasterCard）
TEL03-5360-7616
 - ・ 一般社団法人秦野市観光協会（9：00～17：00土日祝除く）
TEL0463-82-8833

以 上

参 考

“秦野市と小田急電鉄株式会社との小田急小田原線沿線まちづくりの推進に関する連携協定”

1927年の小田急小田原線の開業により、秦野市内には4駅が開設されました。首都圏のベッドタウンとして各駅を拠点に発展し、4駅の1日の乗降人員は約13万人に上ります。（2017年度実績）
2018年3月の代々木上原～登戸間の複々線完成により、ラッシュ時間帯の混雑緩和や所要時間の短縮など、各駅から都心方面への大幅な輸送改善が図られました。さらに、秦野市内では2020年度の新東名高速道路・秦野SA（仮称）およびスマートICの供用開始が見込まれているなど、広域交通拠点としてのポテンシャルが飛躍的に高まることが期待されています。こうした状況を踏まえ、秦野市と小田急電鉄では2017年8月から両者が連携・協力し、駅の機能向上および駅を中心としたまちづくりを推進するとともに、地域の活性化および地域の魅力発信を行い、相互の付加価値を高めていきます。